

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化や終末期にさしかかっておられる利用者様に対して事業所の方向性。	出来るだけ早期にご家族様と受け入れ側と連携・話し合いにて支援する。	契約時にホームの方針をご家族に説明し理解して頂いた上で重度化された場合の次の受け入れ先を同時に申し込みをして頂き、利用者・ご家族様が安心して生活が送れるよう努める。	6 か月
2	35	火災・防災などが発生した時、特に夜間での対処を事業所内や地域との協力体制をどう図るのか。	近隣に民家が少なく難しい課題ですが、事業所での連絡網を徹底強化し訓練によって災害時に備える。	年二回全施設にて火災・非難訓練を実施していますが、さらに積極的に防火研修にも参加をしています。	3 か月
3	40	利用者様の食事における体調管理や食中毒の対策。	食事を楽しむことのできる支援と栄養バランスを考えて特に食中毒にも注意を図る。	職員の代表が、利用者様と昼・夕と同じものを食べる、検食制度を導入する。直ちに始動しています。	1 か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。□

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。